

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	②・④	運営推進会議の参加者が少ない為、地域のニーズや情報が薄くなってしまいがちである。	近隣住民や地元の関係者とのつながりを深め、事業所の理解を得ながら地域福祉の構築を目指す。災害発生時においても、地域の協力が得られるような助け合いの取り組みを行う。	近隣の関係者への運営推進会議の参加の呼びかけ。地域の方と共に消防訓練などや認知症サポーター研修の参加の呼びかけ。月に1度の地域清掃活動、及び近隣の小学校と共同で社会奉仕活動の取り組みを行う。	6ヶ月
2	⑬	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映させていく。	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即したケアを実践していく。	家族会の開催を行い、幅広い意見を聞きながら今後のケアに反映していけるように取り組む。	ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。